

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/09/03

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.46	0.13
JPY/THB	0.2953	0.0016
USD/JPY	109.94	-0.07
EUR/THB	38.55	0.28
EUR/USD	1.1875	0.0036
USD/CNH	6.449	-0.003
SGD/THB	24.18	0.14
AUD/THB	24.02	0.21
USD/INR	73.07	-0.02
USD Index	92.23	-0.22

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.804	0.038
10Y (THB)	1.628	0.029
5Y (USD)	0.764	-0.008
10Y (USD)	1.284	-0.010

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,809.4	-4.4
WTI (Oil)	69.99	1.4
Copper	9,376.5	41.0

## Stock

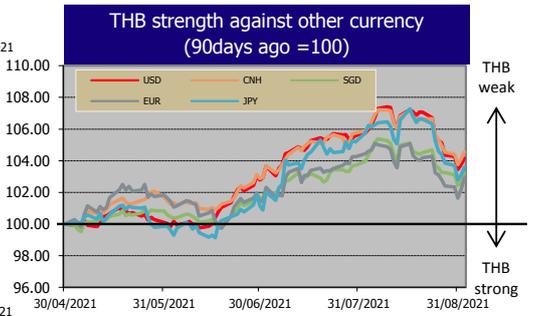
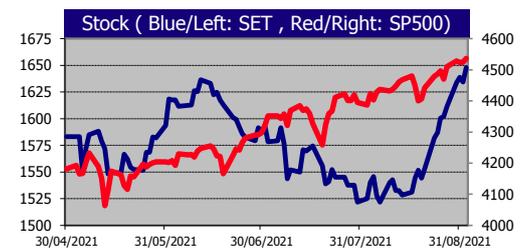
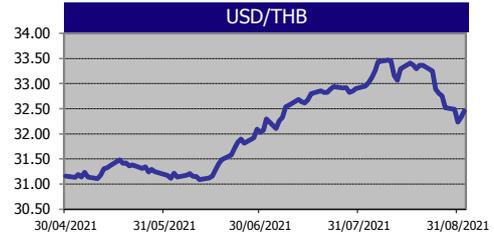
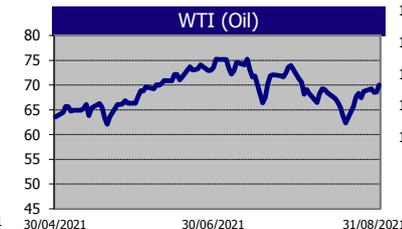
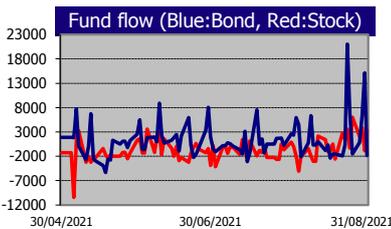
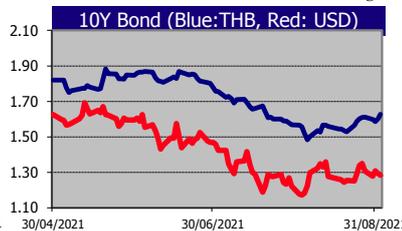
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,647.75	13.27
NIKKEI (JP)	28,543.51	92.49
DOW (US)	35,443.82	131.29
S&P500 (US)	4,536.95	12.86
SHCOMP (CN)	3,597.04	29.94
DAX (GER)	15,840.59	16.30

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,343	4232.6
Bond net flow	(1,882)	-17003.8

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。ドルパーツは32.30近辺でオープン。米雇用統計を前に下値を探る展開となっていたドルパーツは、コロナ感染者の減少基調も一服感があることや、短期のショートカバーや実需の外貨買いフローが優勢となり上昇。米雇用統計発表のイベントを前に、売りなおす動きも限定的となり、ポジション調整が進む中で32.45近辺でクローズした。

### ●ドル円その他

・昨日のドル円は横ばい推移。東京時間は110.10円近辺でオープン。翌日に米雇用統計の発表を控える中、様子見ムードが継続。株式市場やコモディティ市場も動意に欠ける展開が続き、ドル円は110円を挟んでのレンジ推移を辿り、109.95円近辺でクローズした。

## Bangkok Dealer's Eye

ここ数ヶ月にわたり続いてきた、パーツ独歩安の相場はジャクソンホールを機にトレンド展開し、9月を迎えてからも下落基調が継続している。タイパーツは、タイのファンダメンタルズを見れば継続的に売られる通貨ではない印象があったが、2021年4月以降はタイがコロナ感染の押さえ込みに失敗し、7月以降は感染力の高いデルタ株が一気に広まってしまったことから、コロナ対策の優等生であったタイは失望売りが強まり、ドルパーツ相場も国内感染者の増加と足並みを揃える様に大きな上昇を示してきた。8月4日にはタイ中銀の金融政策委員会にて、利下げを支持するメンバーも現れたことから一段とパーツ安が進み、ドルパーツは2017年以来的高値33.50近辺まで上昇。しかし、その後は心理的な達成感も相応にあることに加え、過度に繰り返されすぎたタイ経済への悲観感が落ち着き始め、加えてタイの新規感染者数もピークアウトを迎え減少基調に転じたことから、大きく積み上がったパーツのショートポジションは巻き戻しが入り、ドルパーツは瞬間に32台前半まで値を下げた。今週は注目のジャクソンホール講演を通過し、タイの利下げ観測もコロナ感染の減少をきっかけに後退していくことが見込まれる中、ドルパーツは下値を探る展開となったが、足元の大きな上昇が始まる前の31.00から直近高値33.50の半値戻しとなる32.25まで下落が進んだことで、週末にかけては米雇用統計の発表を前にショートカバーが優勢の展開となっている。本日は32.50台を回復して底堅い推移を見せているが、再び33台を目指すような展開は想定しにくく、米雇用統計を通過した後は、再度売り場を見定める展開となるのではなかろうか。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.